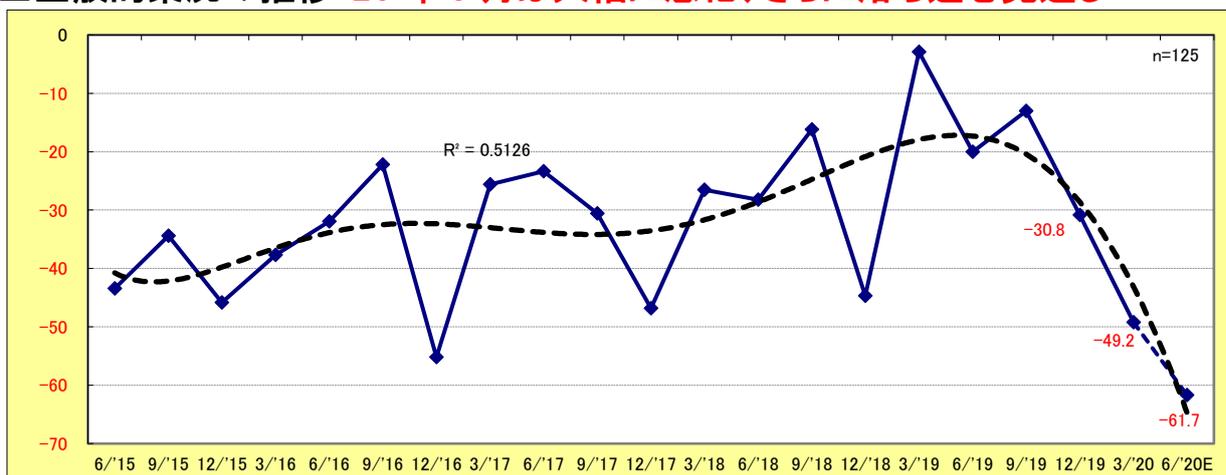


# 第 80 回 パチンコ景気動向指数(DI)調査報告書

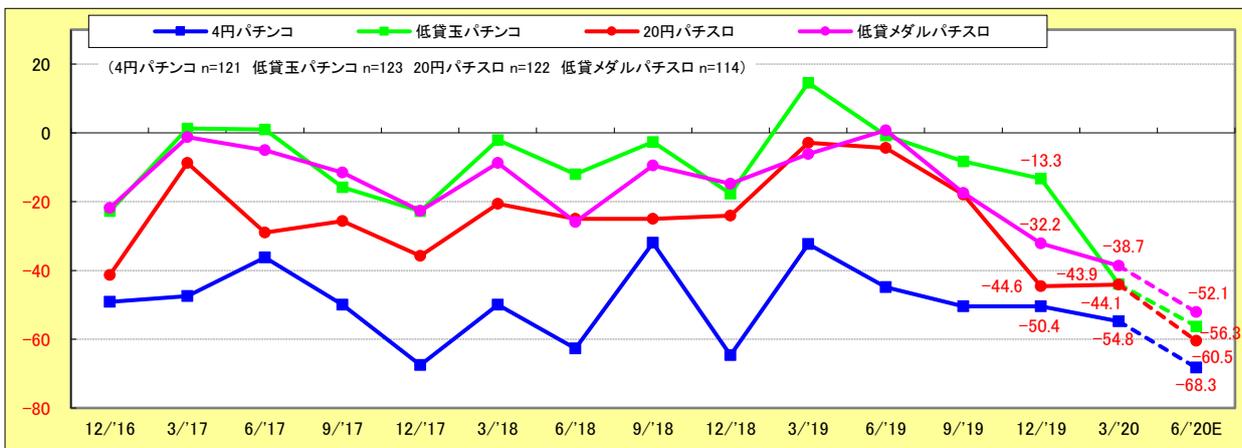
## 2020 年 4 月

### 要点

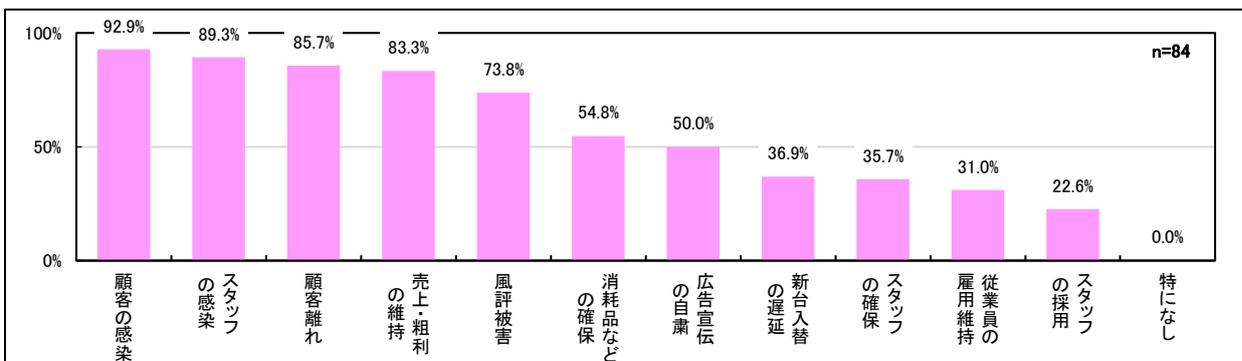
■ 全般的業況の推移: 20 年 3 月は大幅に悪化、さらに落ち込む見通し



■ 稼働状況(遊技料金別): 低貸玉パチンコが 30.6 悪化



■ 新型コロナウイルスに対する不安: 「顧客の感染」が 9 割以上



◇ 回答状況

84 企業、126 地域(複数の地域にまたがり事業展開する企業があるため、地域数は重複あり)

# 主要指標数値(DI 値)結果

## ■全般的業況は大幅に悪化、3 カ月後はさらに落ち込む見通し

「全般的業況」は▲49.2 ポイント(前回比 18.4 悪化)まで落ち込んだ。3 カ月後は▲61.7 ポイントまでさらに落ち込む見通しである。

「稼働状況」は、パチンコ▲59.4 ポイント(前回比 17.1 悪化)、パチスロ▲40.3 ポイント(前回比 1.6 悪化)となった。3 カ月後は、パチンコ▲62.5 ポイント、パチスロ▲56.5 ポイントまでさらに落ち込む見通しである。

「資本投資気運(遊技機)」は 7.2 ポイント(前回比 5.3 良化)まで回復、3 カ月後は 12.3 ポイントまで上昇する見通しである。「資本投資気運(その他設備)」は 4.8 ポイント(前回比 3.8 良化)とやや回復するも、3 カ月後は 11.5 ポイントまで悪化する見通しである。

「不足感(雇用人員)」は、前回の▲43.4 ポイントから▲34.1 ポイントまで回復、3 カ月後は▲33.8 ポイントとほぼ横ばいで推移する見通しである。

### 【主要指標数値(全体)と業界天気】

項目	業界天気 (下段: DI値)			コメント
	前回	今回	見通し	
1. 全般的業況				現状は引き続き雷雨 見通しは引き続き雷雨
	-30.8	-49.2	-61.7	
2. 稼働状況 (パチンコ)				現状は引き続き雷雨 見通しも引き続き雷雨
	-42.3	-59.4	-62.5	
3. 稼働状況 (パチスロ)				現状は引き続き雷雨 見通しも引き続き雷雨
	-38.7	-40.3	-56.3	
4. 資本投資気運 (遊技機)				現状は引き続き曇り 見通しは薄曇りに良化
	1.9	7.2	12.3	
5. 資本投資気運 (その他設備)				現状は引き続き曇り 見通しは雨に悪化
	1.0	4.8	-11.5	
6. 不足感 (営業用設備)				現状は雨に悪化 見通しも引き続き雨
	-9.6	-13.2	-22.7	
7. 不足感 (雇用人員)				現状は引き続き雷雨 見通しも引き続き雷雨
	-43.4	-34.1	-33.8	

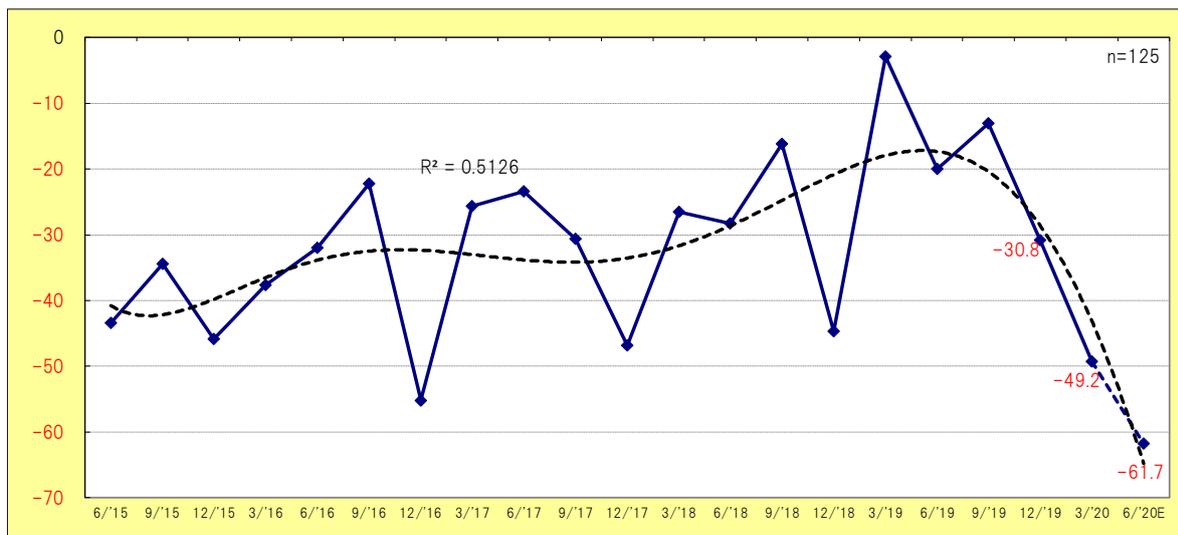
凡例: 天気記号の基準 DI 値

記号					
DI 値	100.0 ~ 30.0	29.9 ~ 10.0	9.9 ~ -9.9	-10.0 ~ -29.9	-30.0 ~ -100.0

# 全般的業況(事業者全体)

注:2020年6月期(6/'20E)の数値は見通し

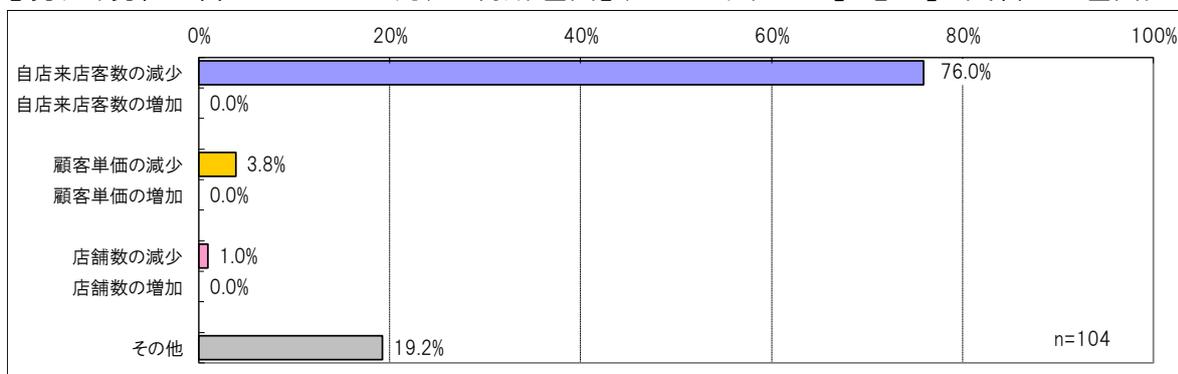
## ■全般的業況:▲49.2ポイントへ悪化、3カ月後は過去最低水準へ落ち込む見通し



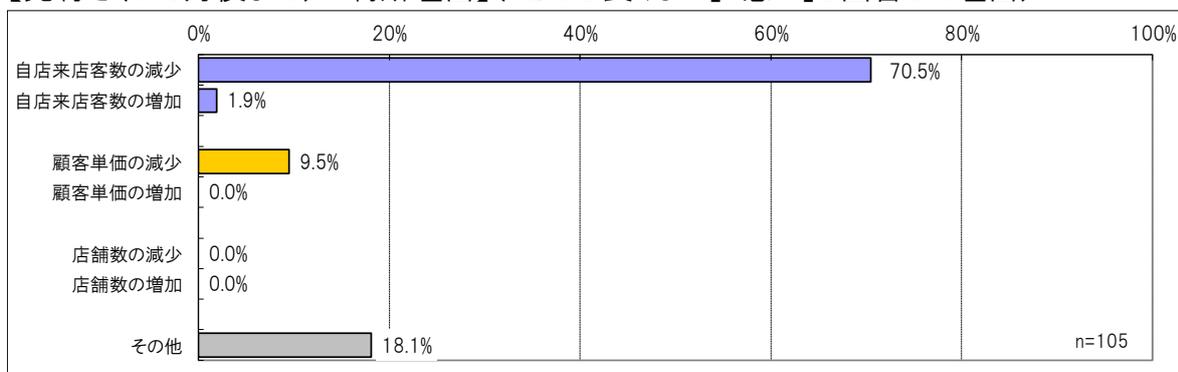
過去1カ月の収益や売上、粗利などから判断される「全般的業況」は▲49.2ポイント(前回比18.4悪化)まで落ち込んだ。例年3月期は回復する傾向が見られたが、新型コロナウイルスの影響により業績の落ち込んだ事業者が多いものと推測される。3カ月後は▲61.7ポイントと過去最低水準まで落ち込む見通しである

## ■全般的業況の悪化理由:「来店客数の減少」が7割以上

【現況(現在を含めたここ1カ月)の判断理由】(「さほど良くない」「悪い」と回答した理由)



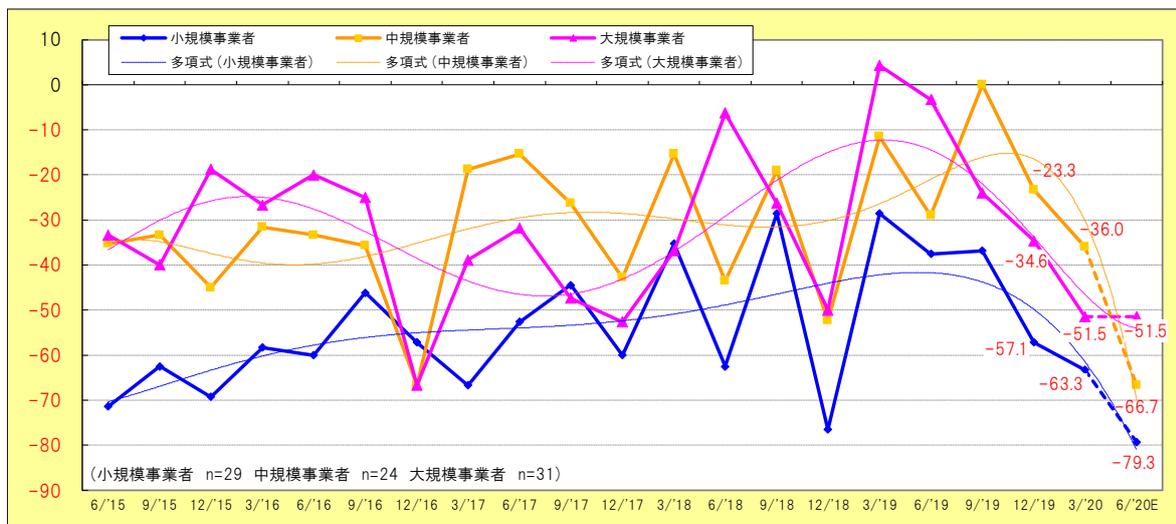
【先行き(3カ月後まで)の判断理由】(「さほど良くない」「悪い」と回答した理由)



# 全般的業況(規模別・地域別)

注:2020年6月期(6/'20E)の数値は見通し

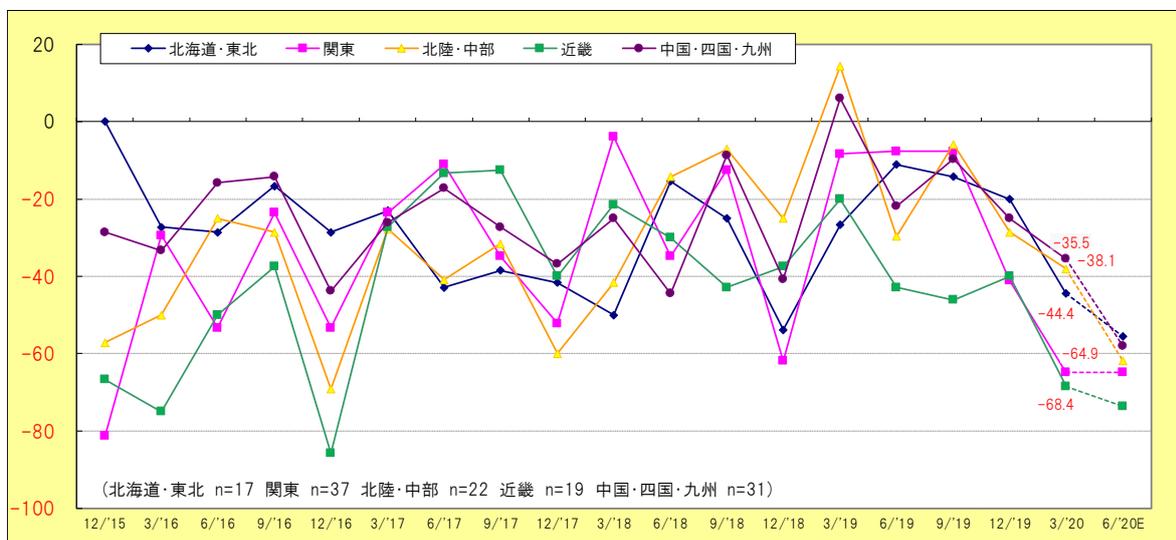
## ■全般的業況(規模別):全事業者で悪化、3カ月後は中小でさらに悪化



事業規模別の「全般的業況」では、全事業者で悪化が見られた。小規模事業者(1~3 店舗)が▲63.3 ポイント(前回比 6.2 悪化)、中規模事業者(4~10 店舗)が▲36.0 ポイント(前回比 12.7 悪化)、大規模事業者(11 店舗以上)が▲51.5 ポイント(前回比 16.9 悪化)となり、全事業者で落ち込みが見られた。

3カ月後は中小の事業者でさらに落ち込む見通しである。

## ■全般的業況(地域別):全地域で業況が悪化、回復の見込みもなし

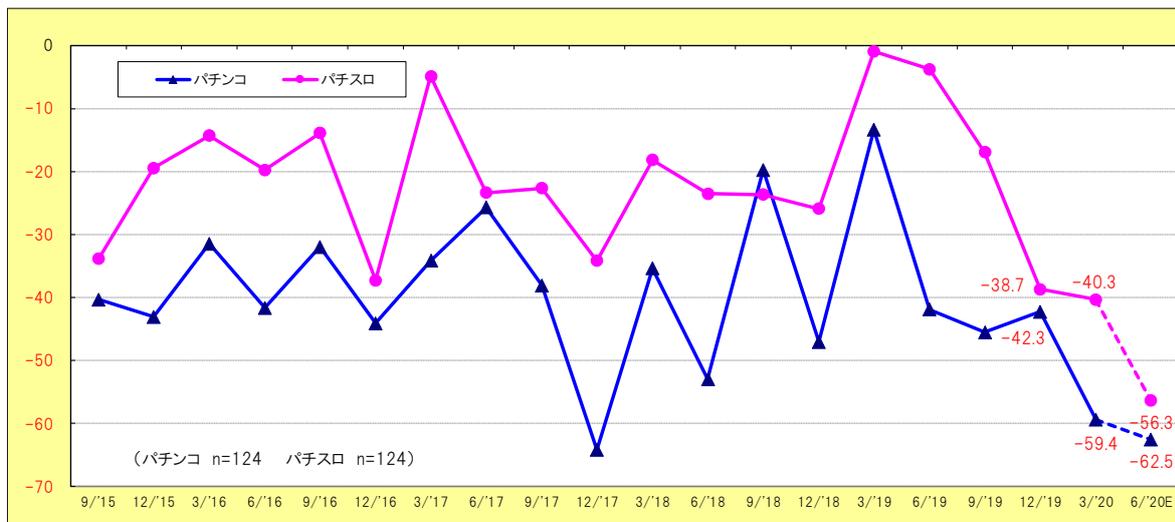


地域別で最も業況が良かった地域は、中国・四国・九州で▲35.5 ポイント(前回比 10.5 悪化)となった。以下、北陸・中部で▲38.1 ポイント(前回比 9.5 悪化)、北海道・東北で▲44.4 ポイント(前回比 24.4 悪化)、関東で▲64.9 ポイント(前回比 23.7 悪化)、近畿で▲68.4 ポイント(前回比 28.4 悪化)となった。全地域で業況の不調さが目立っている。

3カ月後に回復する地域はなく、さらに業況の悪化が続く見通しである。

# 稼働状況(事業者全体) 注:2020年6月期(6/’20E)の数値は見通し

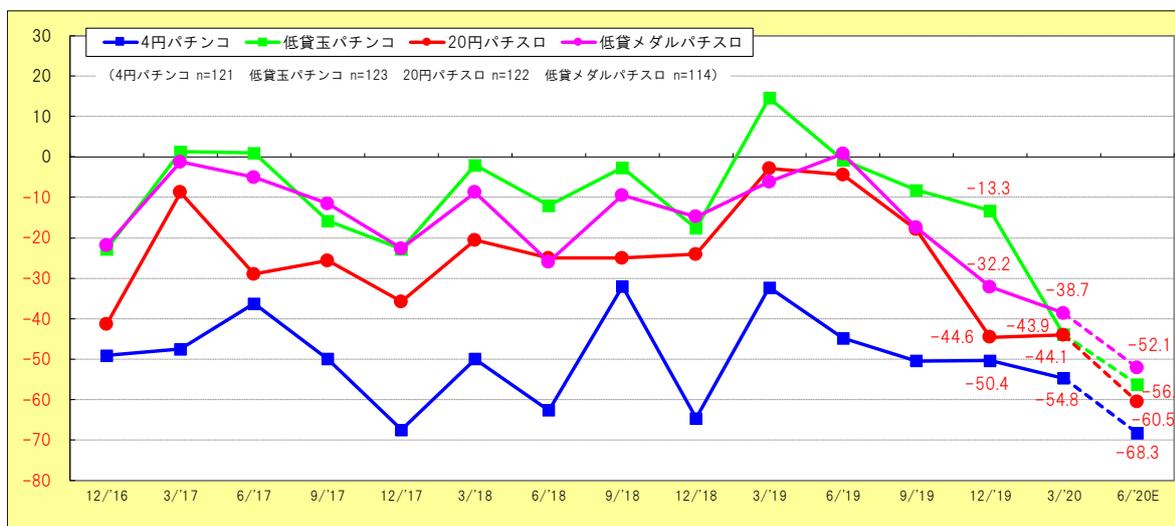
## ■稼働状況(パチンコ・パチスロ別):パチンコで大幅に悪化



パチンコ稼働状況は▲59.4ポイント(前回比17.1悪化)まで落ち込んだ。3カ月後は▲62.5ポイントとなる見通しである。

パチスロ稼働状況は▲40.3ポイント(前回比1.6悪化)と低水準で推移した。3カ月後は▲56.3ポイントまで落ち込む見通しである。

## ■稼働状況(遊技料金別):低貸玉で悪化、3カ月後は全てで悪化の見通し



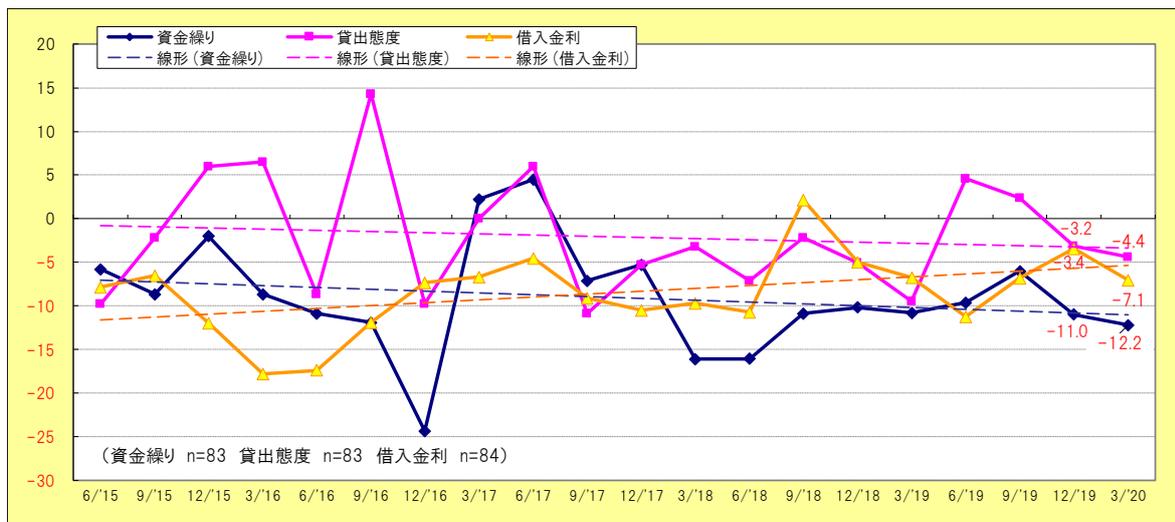
遊技料金別の稼働状況について、低貸玉パチンコで大幅に落ち込みが見られた。

通常貸し遊技料金において、4円パチンコは▲54.8ポイント(前回比4.4悪化)、3カ月後は▲68.3ポイントまで落ち込む見通しである。20円パチスロは▲44.1ポイント(前回比0.5良化)と概ね横ばいで推移、3カ月後は▲60.5ポイントまで落ち込む見通しである。

低貸し遊技料金において、低貸玉パチンコは▲43.9ポイント(前回比30.6悪化)、低貸メダルパチスロは▲38.7ポイント(前回比6.5悪化)となった。3カ月後の見通しについて、低貸玉パチンコは▲56.3ポイント、低貸メダルパチスロは▲38.7ポイントまで悪化する見通しである。

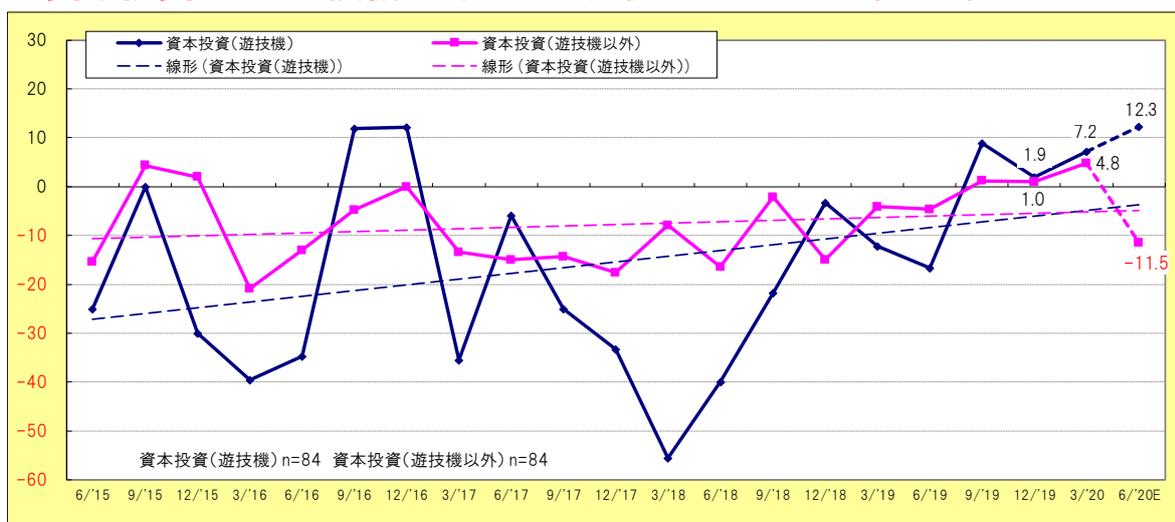
# 経営の現状(事業者全体) 注: 2020年6月期(6/20E)の数値は見通し

## ■企業金融:借入金利はやや悪化、資金繰りと貸出態度はマイナス圏で現状維持



企業金融(資金繰り、貸出態度、借入金利)は、「資金繰り」▲12.2ポイント(前回比1.2悪化)、「貸出態度」4.4ポイント(前回比1.2悪化)、「借入金利」▲7.1ポイント(前回比3.7悪化)となった。

## ■資本投資気運:遊技機以外は3カ月後にマイナスへ転じる見込み

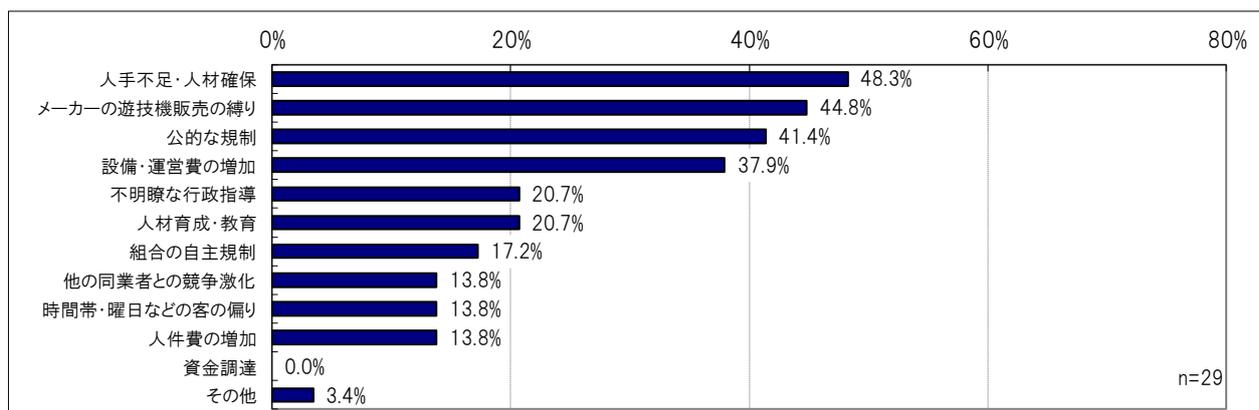


今回の「資本投資気運(遊技機)」は7.2ポイント(前回比5.3悪化)となった。3カ月後には12.3ポイントまで回復する見通しである。

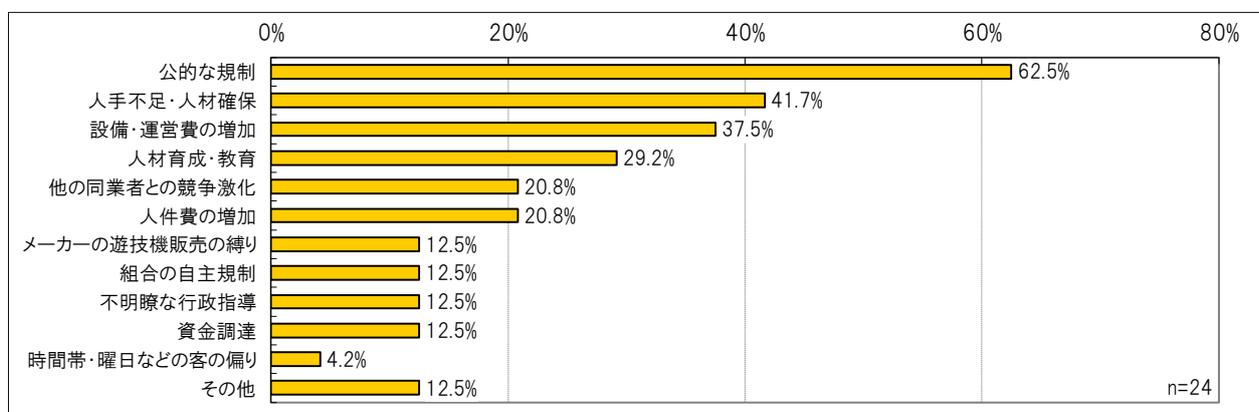
一方、「資本投資気運(遊技機以外)」は4.8ポイント(前回比3.6悪化)となった。3カ月後は▲11.5ポイントまで一転して悪化する見通しである。

# 経営上の課題(事業者規模別) 注:複数回答

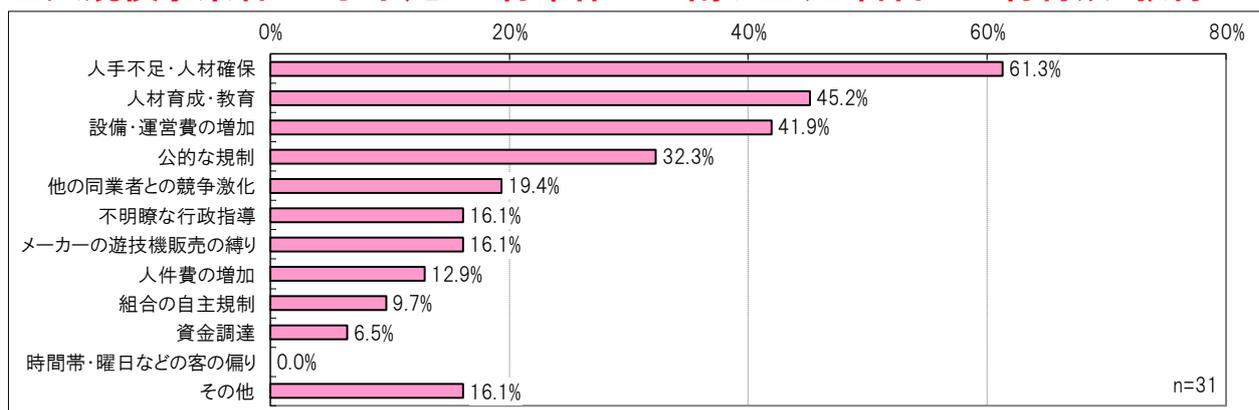
## ■小規模事業者:人手不足・人材確保が最も高く5割弱



## ■中規模事業者:公的な規制が最も高く6割以上



## ■大規模事業者:人手不足・人材確保が6割以上、2番目に人材育成・教育



「経営上の課題」を事業者の規模別で見ると、小規模事業者(1~3 店舗)では「人手不足・人材確保」が48.3%と最も高い。以下、「メーカーの遊技機販売の縛り」(44.8%)と「公的な規制」(41.4%)で4割以上となった。

中規模事業者(4~10 店舗)は「公的な規制」が62.5%と最も高く、続いて「人手不足・人材確保」(41.7%)が高かった。

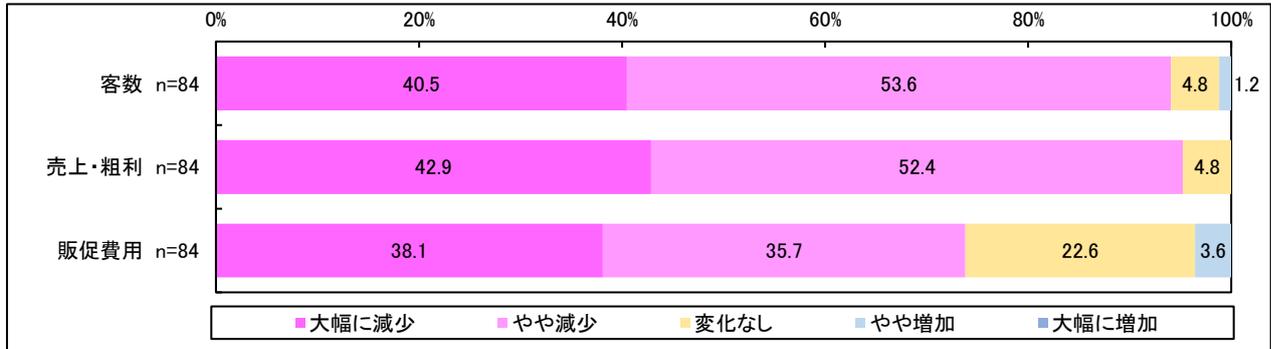
大規模事業者(11 店舗以上)においても「人手不足・人材確保」が61.3%と最も高い。以下、「人材育成・教育」(45.3%)と「設備・運営費の増加」(41.9%)が4割以上となった。

# トレンド・ウォッチ「新型コロナウイルスの影響と対策」

## ■新型コロナウイルスの影響:「客数」「売上・粗利」は9割以上が減少したと回答

下図は新型コロナウイルスの影響について、2月と比較して3月の「客数」「売上・粗利」「販促費用」の動向を質問した結果である。

営業に関する客数、売上・粗利について9割以上の事業者が「減少した」(「大幅に減少」「やや減少」の合計)と回答した。販促費用は全日遊連からの自粛の要請を受けたこともあり、7割以上が「減少した」と回答している。

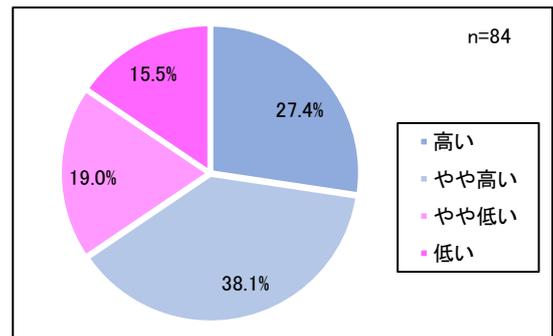


## ■パチンコ店での感染拡大:6割以上の事業者で「可能性が高い」と回答

右図はパチンコ店での新型コロナウイルスの感染拡大の可能性について質問した結果である。

感染拡大の可能性について、「やや高い」が最も高く、「高い」と合わせると6割以上の事業者で感染拡大の「可能性が高い」と回答している。

4月上旬の時点でパチンコ店からの感染拡大は見られていないものの、事業者の半数以上が感染拡大を懸念している。

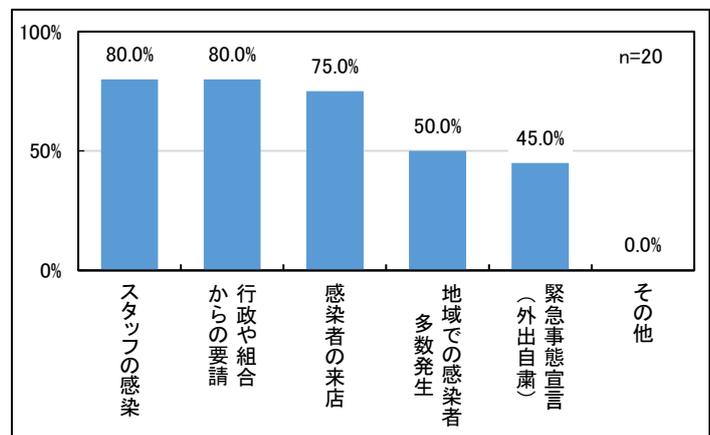
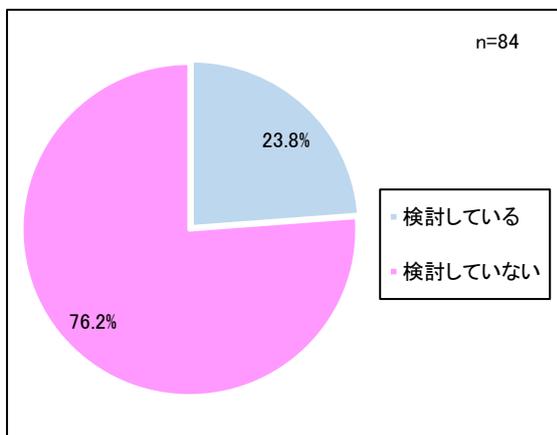


## ■休業の検討:「検討している」は23.8%

下図は新型コロナウイルスが発生した際の休業の検討について質問した結果である。

休業を「検討している」は23.8%、3月中下旬の時点では8割近い事業者が休業を検討していなかった。

休業の判断基準としては、「スタッフの感染」と「行政や組合からの要請」が8割と同率であり、次いで「感染者の来店」が高かった。



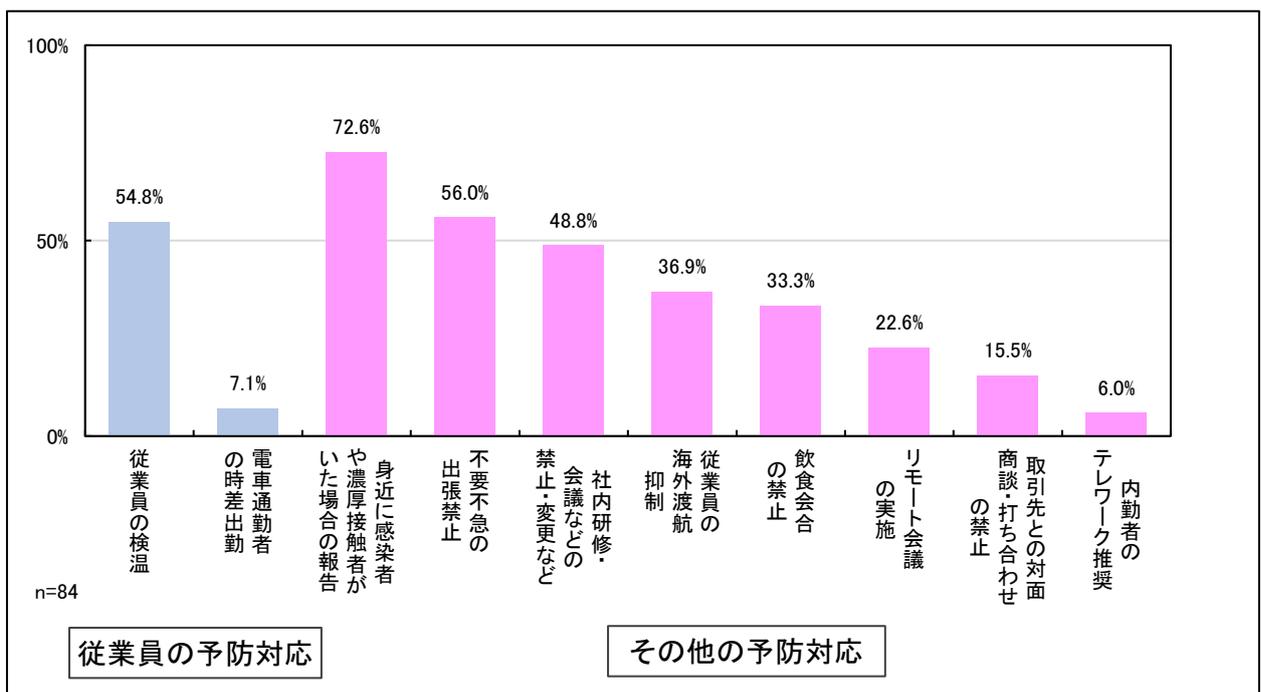
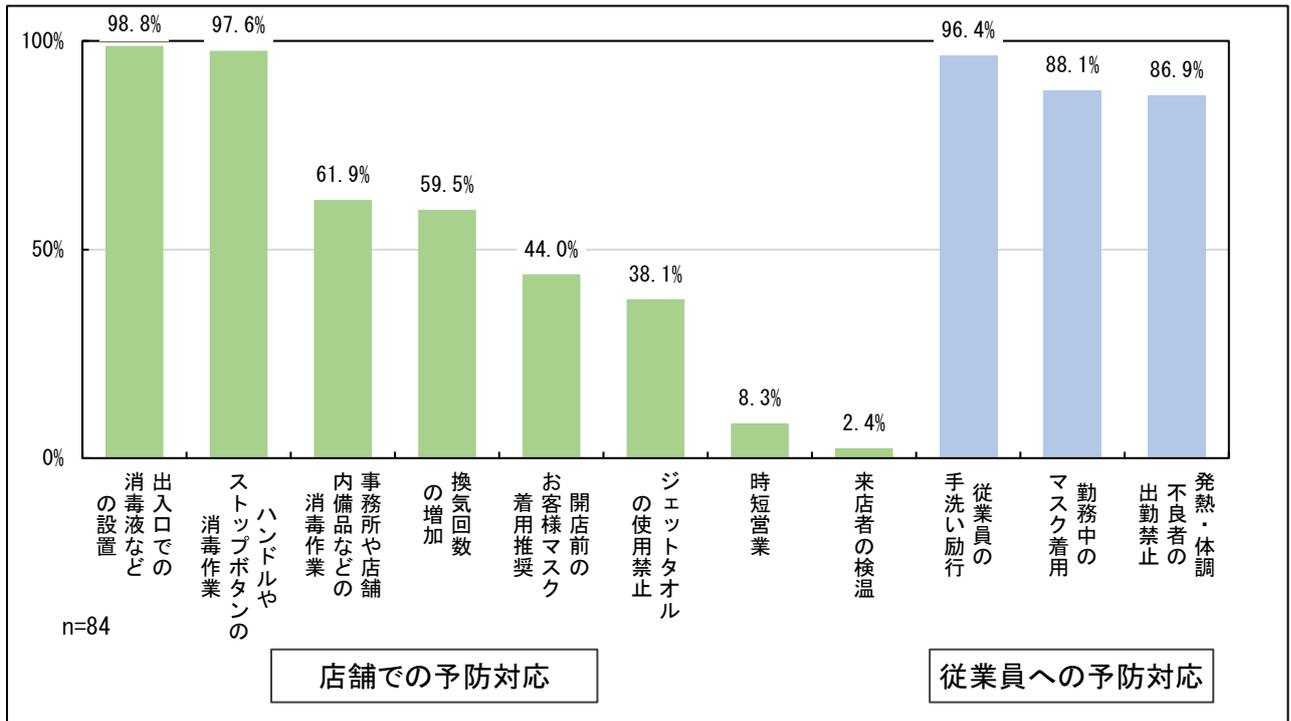
## ■ウイルス対策:消毒液設置やハンドルの消毒、手洗い励行はほぼ実施

下図は新型コロナウイルス対策として、実施していることについて質問した結果である。

店舗での予防対策として「ハンドルやストップボタンの消毒作業」「出入口での消毒液などの設置」、従業員の予防対策として「従業員の手洗い励行」は、ほぼすべての事業者で実施している結果となった。

従業員への予防対策として、「勤務中のマスク着用」「発熱・体調不良者の出勤禁止」が9割近くとなり、従業員への対策を徹底する動きが見られる。

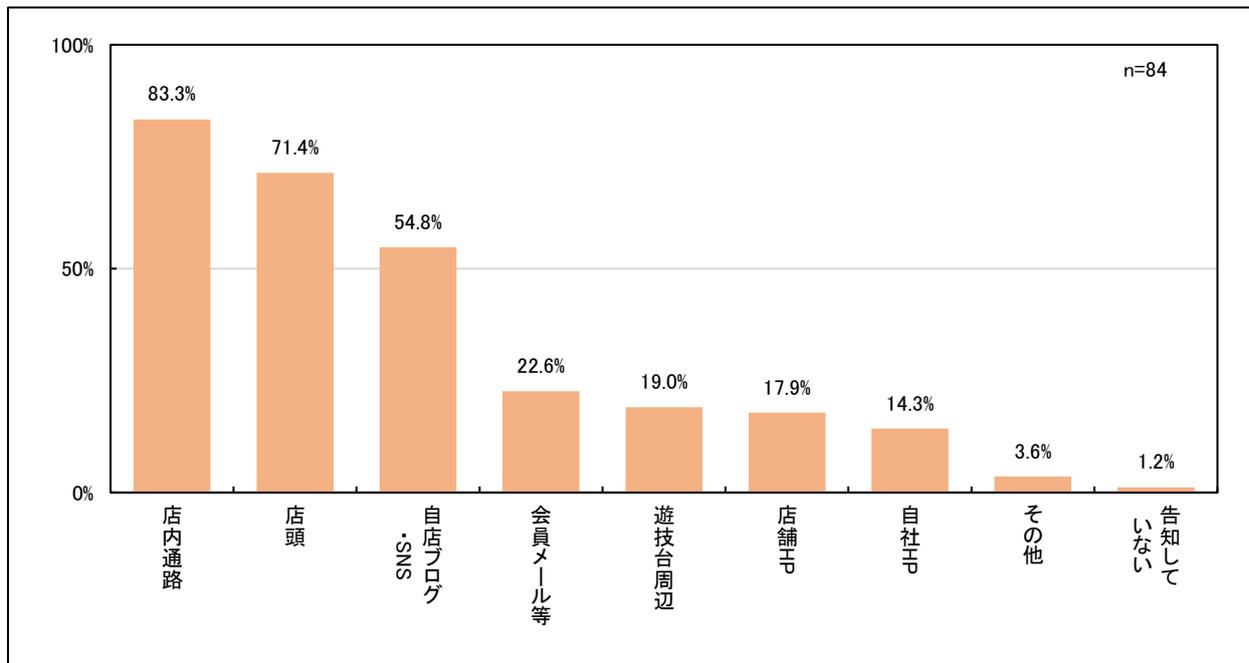
一方、各項目の中で最も低かったのは、「来店者の検温」(2.4%)、「電車通勤者の時差出勤」(7.1%)、「内勤者のテレワーク推奨」(6.0%)となった。



## ■新型コロナウイルス対策告知:大多数の事業者で対策告知を実施

下図は新型コロナウイルス対策の告知状況について質問した結果である。

告知場所として最も高かったのは「店内通路」(83.3%)であった。2番目が「店頭」(71.4%)、3番目が「自店ブログ・SNS」(54.8%)となっている。「告知していない」は1.2%であったことから、ほとんどの事業者で何らかの対策状況を告知している。

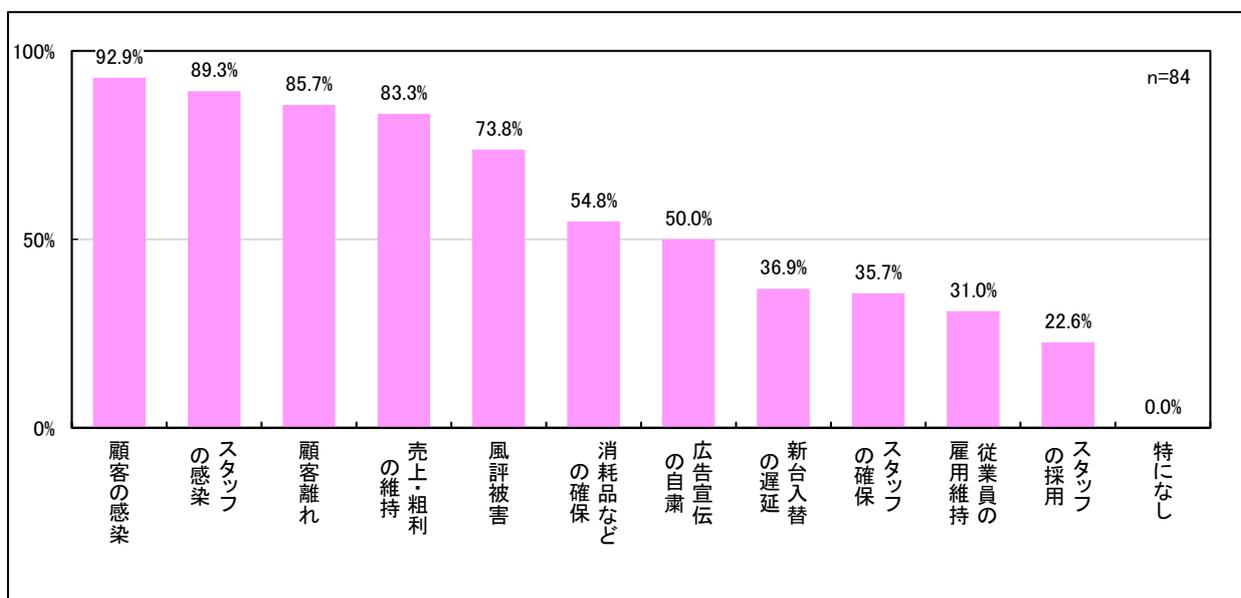


## ■今後の不安:「顧客の感染」が9割以上

下図は新型コロナウイルスの影響として今後の不安について質問した結果である。

最も高かったのが「顧客の感染」で9割以上となった。以下、「スタッフの感染」「顧客離れ」「売上・粗利の維持」の順となり、8割以上が不安と回答している。

スタッフの確保や雇用維持は4割以下となっているが、まずは感染による営業の懸念が先立つ結果となっている。



# コメント(自由回答)抜粋

## ■「新型コロナウイルスの影響と対策」および、現状・先行きに対するご意見

### 「新型コロナウイルスの影響と対策」に関するコメント

#### ■新型コロナウイルスの影響と対策

- ◆コロナウイルスの影響は甚大で、さらに影響が出ると予想される。(関東・小規模事業者)
- ◆休業に関して行政や組合の指示には従うまでだが、できることは先手を打って全力で行い、出来る限り避けたい。(関東・中規模事業者)
- ◆1 法人だけが休業を行ってもあまり意味がない。実施するなら業界でまとまって動くほうが効果は高い。(東北・大規模事業者)
- ◆コロナウイルスの影響で中国依存の高い業種や観光業だけではなく、卸、小売、サービス業なども消費増税後の落ち込みに追い打ちをかけられている。この影響で金融円滑化法が復活する可能性もあると考えているが、それくらい今回の件はマイナスの影響が大きい。(関東・中規模事業者)
- ◆パチンコ店について事実に基づかない批判がネット上で流れているのが心配だ。組合として積極的な対応が必要ではないかと感じる。(中部・大規模事業者)
- ◆日を迫うごとに感染の影響も大きくなってきており、非常に不安だ。3月中旬の時点ではまだ政府から名指しこそされていないものの、不特定多数が集まるパチンコ店は敬遠されつつある。パチンコ店からクラスター感染が発生したら、より大きな影響が想定されるのそれだけは避けたい。(中国・大規模事業者)
- ◆複数店舗で感染者が出た場合のマスメディアの反応、風評被害が気になる。(関東・小規模事業者)
- ◆ウイルス感染者が近隣で発生していないこともあり、比較的平穩に営業しているが、内心いつ発生するかと不安に感じている。まだ全国的に業界内で発生したニュースはないが、発生した時の風評被害や身近で発生した時のシミュレーションは構築しておきたい。一刻も早い終息を願っている。(中部・小規模事業者)
- ◆パチンコ店はクラスターの条件から外れているが、喫煙室が危険で換気が重要になる。それ以前にパチンコ店をライブハウスと同列に扱う識者の無知蒙昧に怒りを覚える。現在は外出を控えて自宅にこもるだろうから、売上低下は免れないだろう。来年、普通の風邪となるのを待つしかないのか。(中国・小規模事業者)
- ◆風邪の症状でも出勤停止、完全に完治するまで有給扱いをしている。完治後に病院より診断書を提出していただき会社に復帰してもらうようにしている。(東北・大規模事業者)
- ◆国会での質問のように世論が休業を促すような環境を踏まえて、広告宣伝の自粛等をしているのに SNS や広告代理店を使った集客目的の広告がまだ散見している。業界の意識レベルの低さを痛感する。この時期でも来ていただいているお客様に変なパッシングがいかないようにしたい。(関東・中規模事業者)
- ◆保健所のガイドラインの周知と休業時の補償なども把握するようにしている。(関東・小規模事業者)

### 現状・先行きに関するコメント

- ◆さらに閉店する店も出てくると思う。入替のための資金も売上・粗利減で調達も困難になってくる法人も増えてくる。もとより肝心の遊技機が出回らないことの影響のほうが大きい。(近畿・大規模事業者)
- ◆2021年1月末期限の撤去の件はどうなるのか不安である。(中部・小規模事業者)
- ◆事務所で仕事をしているとネットでコロナ関連のことを見てしまい、仕事が進まないことが良くある。(関東・小規模事業者)
- ◆終息が見えないことが不安だ。(九州・小規模事業者)
- ◆長引くとつらい。(中部・中規模事業者)
- ◆今はやらなければならないことをしっかり実施するまでだ。(関東・中規模事業者)
- ◆この状況下で仕事が出来ていることに感謝したい。ただ、世界的有事であることは確かで、このような時期だからこそ業界としての姿勢や動きに統一感のある体制を望んでいる。(北海道・大規模事業者)
- ◆現状を認識し、耐えることが必要だ。パチンコ店を支えてくれる多くのお客様へ常に感謝の気持ちを持っているので、そのため耐え忍ぶことができる。(関東・小規模事業者)

# 調査結果概要データ(DI 値)

## ■主要指標(事業者規模別)

項目	小規模事業者			中規模事業者			大規模事業者			全体		
	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し
全般的業況	-57.1	-63.3	-79.3	-23.3	-36.0	-66.7	-34.6	-51.5	-51.5	-30.8	-49.2	-61.7
稼働状況(パチンコ)	-55.2	-69.0	-70.0	-33.3	-30.8	-40.0	-35.7	-61.3	-61.3	-42.3	-59.4	-62.5
稼働状況(パチスロ)	-51.7	-41.9	-55.2	-40.0	-37.5	-54.2	-21.4	-37.5	-54.8	-38.7	-40.3	-56.3
資本投資気運(遊技機)	10.0	0.0	9.5	-5.9	12.1	17.1	-3.4	9.8	11.1	1.9	7.2	12.3
資本投資気運(その他設備)	8.3	-6.1	-2.9	-10.0	21.2	-11.1	3.3	0.0	-20.0	1.0	4.8	-11.5
不足感(営業用設備)	-9.4	-6.5	-12.9	-13.3	-16.7	-25.0	-17.9	-12.5	-18.8	-9.6	-13.2	-22.7
不足感(雇用人員)	-41.9	-15.2	-17.6	-51.7	-62.5	-58.3	-57.7	-53.1	-50.0	-43.4	-34.1	-33.8

## ■主要指標(地域別)

項目	北海道・東北			関東			北陸・中部		
	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し
全般的業況	-20.0	-44.4	-55.6	-41.2	-64.9	-64.9	-28.6	-38.1	-61.9
稼働状況(パチンコ)	-37.5	-52.9	-68.8	-47.1	-73.0	-70.3	-36.4	-38.1	-38.1
稼働状況(パチスロ)	-53.3	-35.3	-75.0	-41.2	-40.5	-45.9	-50.0	-42.9	-57.1
不足感(営業用設備)	-6.3	-11.1	-15.8	-14.7	-10.8	-18.9	-13.6	-9.5	-28.6
不足感(雇用人員)	-40.0	0.0	0.0	-41.2	-48.6	-48.6	-50.0	-42.9	-42.9
項目	近畿			中国・四国・九州			全体		
	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し	前回	今回	見通し
全般的業況	-40.0	-68.4	-73.7	-25.0	-35.5	-58.1	-30.8	-49.2	-61.7
稼働状況(パチンコ)	-66.7	-78.9	-73.7	-36.4	-54.8	-67.7	-42.3	-59.4	-62.5
稼働状況(パチスロ)	-46.7	-52.6	-57.9	-24.2	-38.7	-61.3	-38.7	-40.3	-56.3
不足感(営業用設備)	-13.3	-21.1	-31.6	-3.0	-16.1	-22.6	-9.6	-13.2	-22.7
不足感(雇用人員)	-60.0	-57.9	-52.6	-39.4	-29.0	-32.3	-43.4	-34.1	-33.8

## ■企業金融(資金繰り・貸出態度・借入金利)

項目	小規模事業者			中規模事業者			大規模事業者			全体		
	前々回	前回	今回	前々回	前回	今回	前々回	前回	今回	前々回	前回	今回
資金繰り	-21.1	-30.0	-22.6	-2.8	-9.7	-20.0	0.0	6.7	2.9	-6.0	-11.0	-12.2
貸出態度	0.0	-18.8	-9.4	7.9	5.9	-11.5	-3.8	3.4	6.1	2.4	-3.2	-4.4
借入金利	0.0	-6.7	-3.3	-12.9	0.0	-8.3	-4.0	-3.8	-9.7	-6.8	-3.4	-7.1

\* 全般的業況 n=126、稼働状況(パチンコ)n=124、稼働状況(パチスロ)n=124、資本投資気運(遊技機)n=84、資本投資気運(その他設備)n=84、不足感(営業用設備)n=125、不足感(雇用人員)n=125、資金繰り n=83、貸出態度 n=83、借入金利 n=84

\* 小規模事業者=3 店舗以下、中規模事業者=4~10 店舗、大規模事業者=11 店舗以上

■パチンコ景気動向指数(DI)調査とは

パチンコ業界における景気動向の判定を目的に、2000年6月より四半期毎に実施しているアンケート調査。(株)エンタテインメントビジネス総合研究所と(株)シーズによる共同調査である。

■DI(Diffusion Index)とは

景気局面の総合判断や予測と景気転換点の判定に利用される景気動向指数のひとつ。数値化しにくい業況感を指標化できるので、景況の先行きを判定するために使われる。

DI値は、調査対象企業に「良い」「さほど良くない」「悪い」というような選択肢の質問を行い、「良い」の回答構成比から「悪い」の回答構成比を差し引いて算出。DI値は+100から-100の間をとるが、プラスならば景気拡大期、マイナスならば景気減速期と判断される。

■今回の調査について

調査対象：日本遊技関連事業協会、パチンコ・チェーンストア協会、日本遊技産業経営者同友会、余暇環境整備推進協議会の4団体会員ならびにAclub(エンタテインメントビジネス総合研究所の会員制情報提供サービス)会員など、全国の有効パチンコ店経営企業

◇実施時期：

2020年3月12日～2020年3月27日

◇調査方法：

調査票をFAXおよびWEBアンケートにて送付・回収

[https://www.eb-i.jp/description\\_of\\_business/di/](https://www.eb-i.jp/description_of_business/di/)

<http://www.sees.co.jp/>

◇回答状況：

84企業、126地域(複数の地域にまたがり事業展開する企業があるため、地域数は重複あり)



株式会社エンタテインメントビジネス総合研究所

〒110-0016 東京都台東区台東1-14-11 藤野ビル2階  
Tel:03-5289-4751 Fax:03-5289-4752 Web:www.eb-i.jp



〒110-0015 東京都台東区東上野2-20-1 晴花ビル2F  
Tel:03-6806-0548 Fax:03-6806-0563 Web:www.sees.co.jp/